

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

鹿屋

平和の誓い新たに

KANOYA






4月9日、今坂町の小塚公園で、「旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式」が行われ、全国各地から遺族や元隊員など約400人が参列しました。この追悼式は、国内最大級だった旧海軍鹿屋航空基地から特別攻撃隊として出撃していった16歳から35歳の隊員908人の御霊を慰めようといわれているもので、今年で54回目。式典では、参列者全員で国歌を斉唱した後、特別攻撃作戦などで戦死した御霊に黙祷を捧げました。

嶋田市長は「隊員の無念を想う時、深い悲しみが込み上げ、ご遺族の長年の幾多の労苦と心情を思うと胸が痛む。恒久平和の実現に努力することを誓う」と式辞を述べました。その後、桜の花が舞う中で、参列者による献花に続いて遺書朗読、生存者による「同期の桜」の合唱が行われ、戦没者の冥福を祈り、不戦と恒久平和の誓いを新たにしました。

鹿屋

子牛 50 頭が元気に入牧

KANOYA




4月20日、市営鳴之尾牧場で入牧式が行われ、生後6か月～12か月齢の子牛が緑豊かな牧草地に放牧されました。

標高約480m～550mにある総面積70.9haの鳴之尾牧場は、昨年、口蹄疫の影響で春の入牧を中止。今年は、市外からの子牛を含む50頭を受け入れました。

同牧場に放たれた子牛は、起伏に富んだ傾斜地で足腰が鍛えられ、自家育成牛に比べ乳量や出産回数が増え、耐用年数も1年以上長くなります。放牧期間は1年～1年半ほどで、受精卵移植や人工授精で受胎後、分娩の2～3か月前に各酪農家に里帰りします。

鹿屋

がんばろう日本!! 被災地の早急な復興を願う

KANOYA




4月19日、市役所で、東日本大震災に伴う義援金の寄贈式が行われました。

市では、3月14日、本庁、各総合支所、各出張所で義援金の受付を開始しました。市役所を訪れる来庁者の皆さんや個人、団体、企業の皆さんの温かいご協力により4月11日までの29日間で17,932,990円もの義援金が集まりました。

このうち、大隅半島4市5町で復興支援に取り組んでいる岩手県大船渡市に6,000,000円を寄贈し、残りの11,932,990円は社会福祉協議会を通して、日本赤十字社から被災者の元へ届けられます。

市では、引き続き義援金箱を同箇所を設置して、東日本大震災の被災者への支援活動を行ってまいりますので、市民の皆さんの更なるご協力をよろしくお願い申し上げます。

串良

地域をきれいに

KUSHIRA



3月26日、串良町の大隅グリーンロードで、土地改良施設ボランティア活動が行われました。

このボランティア活動は、今年で9回目で、串良地域の建設業者18社と地域住民など約60人が参加。当日は、心地よい春の日差しが差し込む中で、建設業者は除草伐採を、地域住民はごみや空き缶拾いなどを行い、さわやかな汗を流していました。

鹿屋

自然のカーテン 市内全小学校に贈呈

KANOYA



4月21日、鹿屋ライオンズクラブが市内全小学校28校に、地球温暖化防止対策に役立ててほしいとニガウリの苗やプランター、ネットを昨年に引き続き贈呈しました。苗は、鹿屋農業高校生物工学科の生徒が育成。鹿屋小学校で行われた贈呈式では、同クラブ会長が「エアコンの使用を抑え教室を涼しくしてほしい」とあいさつし、児童たちに手渡しました。

鹿屋

高齢者のために 踏み台寄贈

KANOYA



4月11日、市役所で「在宅高齢者用踏み台贈呈式」が行われ、鹿屋建具木工組合から市に踏み台40台が寄贈されました。

これは、同組合が足腰の弱い高齢者に、玄関や台所などでの転倒防止に役立ててもらおうと、4月10日の建具の日に合わせて、毎年行われているもの。今年が11年目で、これまで448台の踏み台が寄贈されています。

鹿屋

中小企業合同入社式 27事業所、56人が出席

KANOYA



4月8日、鹿屋商工会議所で中小企業の合同入社式が行われ、今年、旅行業や食品製造業など市内27事業所から56人の新入社員が出席しました。式では、坪水徳郎鹿屋商工会議所会頭が「チャレンジ精神を忘れず頑張ってください」と激励。また、新入社員を代表して赤塚洗介さんが「今日の気持ち忘れずに努力を続けます」と決意の言葉を述べました。

鹿屋

ばらの開花を宣言 ～かのやばら祭り2011春～

KANOYA




4月26日、かのやばら園で、「ばらの開花宣言」が行われました。

当日は、南部幼稚園の園児による歌などが披露されたあと、ばらの開花を宣言。最後に、くす玉を割って開花を祝いました。

今年のばらは、天候の影響などで例年より10日ほど遅い開花。6月下旬まで楽しむことができますが、5月中旬ごろが一番の見ごろとなりそうです。なお、「かのやばら祭り2011春」は6月5日まで開催されており、期間中は哀川翔トークショーなど多くのイベント等も行われます。